

第 2 回 佐久市国民宿舎もちづき荘再整備検討委員会 次第

日時 令和8年 7 月30日(木)

15時00分～

場所 もちづき荘

1 開 会

2 挨 拶

3 議事

(1) 基本方針について【資料No.1】

(2) もちづき荘再整備に係る意見・課題等について【資料No.2】

(3) 国民宿舎リニューアル事例について【資料No.3】

(4) 今後のスケジュール(案)について

第3回:令和8年8月24日(月)

リニューアル事例視察(国民宿舎 松代荘)

現地 9 時から(1 時間程度)

(5) その他

4 閉 会

基本方針の見直しについて

第1回検討委員会 基本方針(案)

「豊かな自然と名湯に癒され、誰もが気軽に安心して利用でき、身近で親しまれる春日温泉もちづき荘」

令和5年度 春日温泉活性化基本構想（令和6年3月）

第Ⅱ編 加熱センター及びもちづき荘の基本構想P27 より

7 もちづき荘の整備検討

7.1 整備の目的およびターゲットの設定

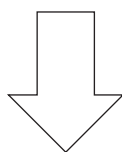
- 佐久市を代表する温泉地であり、地域の誇れる資源として、将来にわたって持続可能な施設を目指す。
- リピーターである 50～80 代の常連客を確保しつつ、施設や設備の改修により 30～40 代のファミリー層、会席の利用者など、新たな客層を獲得する。

7.2 課題

- 施設の老朽化に伴う耐震化
- 増改築による施設の不具合
- 全客室へのトイレ・洗面所等の設置
- 全館対応の Wi-Fi 環境の整備
- 館内のバリアフリー化等のユニバーサルデザイン対応
- 太陽光や温泉熱等の再生可能エネルギーの導入検討
- 宿泊と日帰り利用を考慮した浴室の規模や配置の検討

7.3 基本方針

- 魅力を磨き上げながら、新たな利用者の獲得を行い、地域住民やリピーターが訪れる施設とする。また、春日温泉地域の情報発信や案内機能を設置し、地域と観光客の交流の場となる施設として整備する。
- 今後も公共の温泉宿として、幅広い利用者が気軽に安心して利用・宿泊できる施設を目指すため、バリアフリー対応の整備を行う。



春日温泉活性化基本構想に記載された基本方針に基づき、再整備に向けた検討を行う。

もちづき荘再整備に係る意見・課題等一覧表

資料No.2

1 温泉・風呂場等

No.	意見・課題	資料
1	温泉の泉質と源泉かけ流しであることが魅力。	第Ⅱ編加熱センター及びもちづき荘の基本構想
2	浴場の脱衣所が狭く、トイレがないため不便。	第Ⅱ編加熱センター及びもちづき荘の基本構想
3	水風呂が欲しい	両方
4	露天風呂付客室を作って欲しい	もちづき荘宿泊者アンケート
5	脱衣所が寒い、床が冷たい	もちづき荘宿泊者アンケート
6	風呂が狭い	両方
7	サウナが欲しい。(全体合計では10.4%にとどまっているが、10～20代は3倍近い28.6%を示すほか、30～40代も17.4%と高い。)	両方
8	家族風呂、貸切風呂が欲しい。(ファミリー利用が多いと推察される30～40代が13.0%で相対的に高い。)	両方
9	景色の良い露天風呂が欲しい。(どの年代も高いが、中でも30～40代が73.9%で最も高い。)	両方
10	貸切風呂は身体が不自由でも入れるようにして欲しい	もちづき荘宿泊者アンケート
11	景色の良い露天風呂、サウナ、脱衣所を広く(家族風呂)が出来れば、ファミリー利用が多くなる(事前予約)	第1回検討委員会調査票
12	(風呂棟は)全面改築	第1回検討委員会調査票
13	今回の再整備事業に関し最も重要課題は風呂棟をどの位置に設定するかである と考える。検討委員会として最優先に検討し行政部局に提案すべきだと思います。	第1回検討委員会調査票
14	日帰り入浴と泊り客の風呂については、一緒として設備の充実を図るべきと考える。	第1回検討委員会調査票
15	浴槽については温度差のある槽2槽、合わせて露天風呂設置が必要と考えます。	第1回検討委員会調査票
16	脱衣場の暖房に改善の余地がありそう。トイレも欲しいが、尚狭くなってしまう。	第1回検討委員会調査票

1 温泉・風呂場等

No.	意見・課題	資料
17	旧館棟を取り壊し、風呂棟として新築	第1回検討委員会 調査票
18	本館からの通路は床暖房。	第1回検討委員会 調査票
19	1Fは家族風呂、身障者用福祉風呂	第1回検討委員会 調査票
20	2Fに内湯+露天風呂	第1回検討委員会 調査票
21	内装を一新し、新装でイメージアップ	第1回検討委員会 調査票
22	脱衣所を拡大し、洗面施設の増設。	第1回検討委員会 調査票
23	会議「湯槽一つが問題」との意見があったが、むしろ、潔いと思っている。	第1回検討委員会 調査票
24	サウナを導入し源泉の低さ(温度)を利用した水風呂を作り、外気浴が出来るスペースを確保するのも良いかも。	第1回検討委員会 調査票
25	今の滝風呂(外来)も岩風呂も耐震に問題なければ、場所的にはOKだと思う。	第1回検討委員会 調査票
26	地元の願いとすれば早々に専用ボイラーを入れて、多少入場料が上がっても、時間が遅くまで入れるようになれば仕事終わりに来て下さるお客様も増える。⇒休日の家族連れの宿泊にもつながる。(今のままでは春日温泉が忘れられてしまう。)	第1回検討委員会 調査票
27	大浴場については、内湯の浴槽は2つ以上で水風呂もほしい。	第1回検討委員会 調査票
28	今までの「滝風呂」と「岩風呂」のほか、露天風呂には寝て入れる「寝湯」と「壺湯」がほしい。	第1回検討委員会 調査票
29	泉質はどこにも負けない。	第1回検討委員会 調査票
30	浴槽が狭い(他温泉と比較)	第1回検討委員会 調査票
31	サウナ導入、水風呂で生の春日温泉を楽しむ。	第1回検討委員会 調査票
32	森のイメージで木を多用(見た目、香りを楽しむ、メンテは大変?)	第1回検討委員会 調査票

1 温泉・風呂場等

No.	意見・課題	資料
33	外に自然がが見える様にしたい。(浅間山等)	第1回検討委員会 調査票
34	日帰りの人も楽しめる温泉(地域割)※重要:地域の人に愛される温泉	第1回検討委員会 調査票
35	現状のように、日帰り温泉用、宿泊者専用に分けて源泉かけ流しは、維持してもらう。	第1回検討委員会 調査票
36	日帰り入浴用の休憩スペース設置。	第1回検討委員会 調査票
37	展望の良い場所→上階に展望風呂を設ける。	第1回検討委員会 調査票
38	岩風呂を残すであれば、脇に露天風呂を設ける。	第1回検討委員会 調査票
39	脱衣室面積を広く確保しトイレ完備、洗面台ドライヤー増設	第1回検討委員会 調査票
40	規模が小さくても良いので、山や自然の景色を活かした露天風呂があると満足度がとても上がると思います。	第1回検討委員会 調査票
41	サウナは魅力的ではありますが、サウナに釣られて若者が多くやってくるようになると、現在の落ち着いた客層や静かな雰囲気が変わってしまう可能性がありそうなので、サウナは推しすぎない方が良いと思います。	第1回検討委員会 調査票
42	露天風呂、サウナは必要だと思います。	第1回検討委員会 調査票
43	水風呂が欲しい意見がありますが、足湯が出来る施設も良いかと思います。	第1回検討委員会 調査票

もちづき荘再整備に係る意見・課題等一覧表

資料No.2

2 客室

No.	意見・課題	資料
1	客室のバリアフリー化。	第Ⅱ編加熱センター及びもちづき荘の基本構想
2	畳や襖が古いという意見。	第Ⅱ編加熱センター及びもちづき荘の基本構想
3	壁が薄く隣の部屋の声が聞こえる。	第Ⅱ編加熱センター及びもちづき荘の基本構想
4	客室への内風呂や高級感。特別感のある客室への要望	第Ⅱ編加熱センター及びもちづき荘の基本構想
5	部屋にトイレを付けて欲しい	もちづき荘宿泊者アンケート
6	BSやネットフリックス等を見られるようにして欲しい	もちづき荘宿泊者アンケート
7	Wi-Fiを部屋でも利用できるようにして欲しい。(若い世代を中心に多く、10～20代で85.7%、30～40代で82.6%と突出している。)	両方
8	布団敷は負担、ベッド付きの客室が欲しい。(年齢が高まるにつれて回答率が高まり、90歳以上では回答者のすべてがこれを求めている。)	両方
9	車椅子が利用しやすい客室が欲しい。(90歳以上では66.7%と高い。)	両方
10	バリアフリーで洋室でベッド、高齢者畳に座れない。	第1回検討委員会調査票
11	部屋にトイレを付ける、高齢者トイレ近い所に	第1回検討委員会調査票
12	常識の範囲として宿泊客の今までの要望事項を含め検討し、一年平均の宿泊者の傾向を精査し、建設費の件もあり、他訪設の研修が重要と思われる。	第1回検討委員会調査票
13	予約状況から見ると別館の人气が高い。客室にトイレが有る評価は大きい。	第1回検討委員会調査票
14	Wi-Fiがロビーしか使えないのは時代に即していない。全館繋がるようにすべき。	第1回検討委員会調査票
15	布団敷がセルフとは・・・宿泊客中心の施設なら従業員を増やすべき。	第1回検討委員会調査票
16	隣の部屋の声が聞こえるのはまずい。	第1回検討委員会調査票

2 客室

No.	意見・課題	資料
17	本館北さくら~杉5室は車椅子利用者対応トイレ付き部屋に改修。	第1回検討委員会調査票
18	全室トイレ付き、洋室(ベットの部屋)も必要(バリアフリー化)	第1回検討委員会調査票
19	A今までのトイレ風呂なしの和室、Bベッド(ツイン位)トイレあり洋室⇒障害のある人でも泊まれる、Cベッド+ソファベッド+こあがりの和室+トイレ+展望露天風呂付⇒2部屋くらいで料金も時価(高料金)。客室のランクがあっても面白いと思う。	第1回検討委員会調査票
20	高齢者や障がい者も利用するので、ベッドの客室を多くしてほしい。	第1回検討委員会調査票
21	大浴場を利用できないお客様もいるので、システムバス付きの客室を多くしてほしい。	第1回検討委員会調査票
22	トイレは必要	第1回検討委員会調査票
23	寝具は良いものを導入(せんべい布団×)	第1回検討委員会調査票
24	ベッドを導入(近年、日本旅館でも導入、ご老人にもやさしい)	第1回検討委員会調査票
25	現状すべて和室6畳3室・7.5畳6室・10畳4室・8畳8室・10畳8室(29室・125名) 経営面を考慮し、100名規模で、シングル3・ツイン4・バリアフリー室1・和室8・和洋室4・特別室1・和洋特別室1等の客室数22~24室	第1回検討委員会調査票
26	すべてトイレ付で一部バス付	第1回検討委員会調査票
27	今後30年ぐらいは大きな改修をしない可能性があることを考慮すると、現在の30代~50代が60代になった時に求められる仕様が望ましい。	第1回検討委員会調査票
28	wi-fi完備、トイレ・風呂付き、ベッド。	第1回検討委員会調査票
29	防音性の向上など。	第1回検討委員会調査票
30	清潔でシンプルなインテリアデザイン(家具・照明など)。	第1回検討委員会調査票
31	バリアフリーは必要。	第1回検討委員会調査票

2 客室

No.	意見・課題	資料
32	内風呂や高級感といった意見は、市民の利用や料金的な問題があると思います。	第1回検討委員会 調査票

もちづき荘再整備に係る意見・課題等一覧表

資料No.2

3 設備等

No.	意見・課題	資料
1	駐車場から玄関までの坂道が高低差があり勾配が急なため高齢者等に不便。	両方
2	ロビーが狭いため、宿泊者のチェックインと日帰り利用者の受付が重なると混雑する。	第Ⅱ編加熱センター及びもちづき荘の基本構想
3	ボイラー等の設備の老朽化により、温泉の供給が不安定となっている。	第Ⅱ編加熱センター及びもちづき荘の基本構想
4	ボイラーや貯水槽等は配湯する規模に見合ったものを検討する必要がある。	第Ⅱ編加熱センター及びもちづき荘の基本構想
5	バイオマス燃料を含めた再生可能エネルギーなど多様な加熱システムの導入を検討する必要がある。	第Ⅱ編加熱センター及びもちづき荘の基本構想
6	給配湯管路(源泉から施設)も老朽化が進んでいる。	第Ⅱ編加熱センター及びもちづき荘の基本構想
7	周辺の景色や夜景が楽しめるスペースの要望	第Ⅱ編加熱センター及びもちづき荘の基本構想
8	厨房、事務室、売店スペースも狭い	第Ⅱ編加熱センター及びもちづき荘の基本構想
9	館内をバリアフリーにして欲しい	もちづき荘宿泊者アンケート
10	廊下(や温泉の脱衣所)が寒い	もちづき荘宿泊者アンケート
11	フローリング床が冷たい	もちづき荘宿泊者アンケート
12	断熱材を増やして欲しい	もちづき荘宿泊者アンケート
13	床暖房を入れて欲しい	もちづき荘宿泊者アンケート
14	日帰りでも利用できる休憩室が欲しい。(年齢に関わりなく幅広く求められている。市内在住者において25.5%と、比較的高い回答率がみられる。)	両方
15	10～20人程度の小規模グループで会食できる部屋が欲しい。(市内在住者において相対的にやや高い9.8%を示している。)	もちづき荘宿泊者アンケート
16	館内をバリアフリーにする。(高齢者の利用者が多いので)	第1回検討委員会調査票

3 設備等

No.	意見・課題	資料
17	日帰りでも利用でき昼食が提供出来る休憩室がほしい。	第1回検討委員会 調査票
18	お客さんを向えるにあたり玄関入口が最も重要だと考える。更に受付については、専門職があてられれば理想です。	第1回検討委員会 調査票
19	入浴場への導線、客室への導線も大切なファクターと考えます。	第1回検討委員会 調査票
20	望月地区の事を考えると、大きな宴会場1室、中小の宴会場2室があれば利活用が多くなると思います。	第1回検討委員会 調査票
21	本館棟南、厨房前の3室をぶち抜き畳敷きの広間にし、日帰り利用者用休憩室にする。	第1回検討委員会 調査票
22	小規模グループ用の会食部屋は小宴会場と大広間をパーテーションで区切って対応が可能。	第1回検討委員会 調査票
23	50代以上の利用者が9割を占めるので床暖房は欲しい。	第1回検討委員会 調査票
24	70～80人程度の会議や宴会の出来る部屋(同窓会、中・小団体の総会や大会実施のため)	第1回検討委員会 調査票
25	滝風呂周辺を日帰り温泉として利用出来る設備にする。(休憩室、食事利用のための食堂)	第1回検討委員会 調査票
26	活性化の話が出た頃からの悲願は、加熱場の問題、公社(市)がもちづき荘をマルツとリフォームする案に加熱場の撤去→専用ボイラー導入、加熱場の跡地は一棟貸の別荘にでも。	第1回検討委員会 調査票
27	春日温泉の周囲にゴルフ場がたくさんあるので、練習場は残してくれた方が良いと思う。(実際、関東の金持ちは「こんなにゴルフ利用に便利な温泉はよそでもないよ」と話していた。)	第1回検討委員会 調査票
28	入口(ロビー)食堂等、バリアフリーにしてみようと、障害ある人でも老人、子供でも安心して歩ける。	第1回検討委員会 調査票
29	卓球台は要る。	第1回検討委員会 調査票
30	温暖化によりエアコンは必需品である。	第1回検討委員会 調査票
31	二階建て以上になると思うので、エレベーターも2基は必要です。(1基は厨房に近い箇所に配置し、宴会場などへの配膳にも利用可能にしてほしい。)	第1回検討委員会 調査票
32	合宿や長期利用者のために、コインランドリーも必要です。	第1回検討委員会 調査票

3 設備等

No.	意見・課題	資料
33	環境負荷の少ないボイラー等設備導入(ハイブリッド、まきボイラー)	第1回検討委員会 調査票
34	バリアフリー化	第1回検討委員会 調査票
35	Wi-Fi化	第1回検討委員会 調査票
36	フロント・お客様をお迎えするにロビーの空間を重視し、ゆっくり過ごせる充実した館内にする。	第1回検討委員会 調査票
37	収容人数に見合った規模で食事処・会議室・宴会場(大・小)は必要で、食事処・宴会場は厨房から遠くしないなど導線の確保。また、厨房および食品庫スペースや従業員のロッカールームも必須です。	第1回検討委員会 調査票
38	ランドリ-等の設置・Wi-Fi・BSは必須。	第1回検討委員会 調査票
39	加熱施設や浴槽温度管理流量調整設備には、維持管理面に十分に配慮していただきたい。	第1回検討委員会 調査票
40	ゆったりくつろげる広いラウンジ。 ・ソファ席(チェックインやチェックアウト時に待機もできる) ・ワークデスク席(PC仕事ができる) ・自動ドリンクサービスコーナー(コーヒーやジュースなど) ・インフォメーションコーナー(地域情報やパンフレット、本など)	第1回検討委員会 調査票
41	ボイラー設備は、自然豊かな春日温泉を売りにするのであれば、化石燃料だけにたよるのは良くないのでは! 再生可能エネルギーのシステム導入は必要と思います。	第1回検討委員会 調査票
42	館内のバリアフリーは必要。	第1回検討委員会 調査票

もちづき荘再整備に係る意見・課題等一覧表

資料No.2

4 その他

No.	意見・課題	資料
1	ロビーが狭く宿泊者のチェックインや日帰り利用者の待ち合わせなどで混雑する	第Ⅱ編加熱センター及びもちづき荘の基本構想
2	もちづき荘の風情が気に入っており、変わってほしくない	もちづき荘宿泊者アンケート
3	俗化していないのが良い	もちづき荘宿泊者アンケート
4	アンケート結果(利用者年齢)>70～80代50.4%、50～60代40.2%、30～40代6.7%	もちづき荘宿泊者アンケート
5	アンケート結果(長野県内利用者の居住地)>佐久市41.5%、佐久市以外58.5%	もちづき荘宿泊者アンケート
6	アンケート結果(同行者数)>2人48.3%、1人14.5%、4～10人13.6%、3人13%	もちづき荘宿泊者アンケート
7	アンケート結果(利用者の泊数)>1泊2日81.2%、2泊3日13.9%、3泊以上2.3%	もちづき荘宿泊者アンケート
8	アンケート結果(利用目的)>温泉82.9%、里帰り4.6%、ゴルフ3.8%、森林浴2.9%	もちづき荘宿泊者アンケート
9	利用目的は温泉風呂に入りたいのでまた来たい、来て良かったと思える風呂と対応。	第1回検討委員会調査票
10	基本方針どおりのもちづき荘に	第1回検討委員会調査票
11	再整備がDBO方式で行なわれる事になれば、状況は変わってくるので、できるだけ早く取組みして頂きたい。	第1回検討委員会調査票
12	振興公社の考え又、市長の考えは、どの時点で示して頂けるのか、整備について具体的になる時点で示してほしい。	第1回検討委員会調査票
13	望月の住民は、大変期待が大きい事案です。地元住民の要望を充分検討してほしい。	第1回検討委員会調査票
14	相当な予算が必要だが、出来上がった時の来館者数は激増するので、従業員募集は必須。	第1回検討委員会調査票
15	HPに日帰り入浴に関するデータが少なすぎる。昼食を取ることも可能とお聞きしたが、日帰り昼食に関する記述はない。	第1回検討委員会調査票
16	来館者の殆どはHPより口コミを参考をしていると思われる。情報量も口コミのほうが圧倒的に多い。施設側としてはどの程度ネットの声を把握しているか？	第1回検討委員会調査票

4 その他

No.	意見・課題	資料
17	1F玄関北のロビーは廃止。日帰り利用者専用受付に改修。	第1回検討委員会 調査票
18	下足箱が小さすぎる。	第1回検討委員会 調査票
19	耐震補強が必要な部分については、すべて取り壊し、新しく建てる方が理想の施設に出来ると思う。	第1回検討委員会 調査票
20	日帰り利用者の利用終了時間が早すぎるとの声あり、農作業終了後に利用したいので夜8時頃まで可能にしてほしいとの事、～食事利用等の収益も期待出来るのでは。	第1回検討委員会 調査票
21	先日の会議で学生の合宿との意見もあったが、合宿の為にありがたい一般客を断っているのはちょっと違う感じがする。両方が受けられるような宿泊施設は難しいのなら、休館しているゆざわ荘を合宿専用とかにするのも手。ゆざわ荘が早急にどこかの企業に出されないなら、もちづき荘の工事期間にもゆざわ荘に活躍してもらっても良いのでは？ せっかく先人達が建てたのに営業せずにただ朽ちていくのもい心が痛む。	第1回検討委員会 調査票
22	関西から、佐久に戻ってきて20年くらいだが、他地区に比べても佐久市は観光は弱いと思う。せっかくの観光資源が活かせないのは何が悪い？ どうしたら良い？ 春日温泉は佐久市のお荷物なのか？ 高額(税金)を使ったコンサルタント会社は無駄なことだった。(何度も重ねた会議も何も反映されず、市の担当も交代(引継なし)。	第1回検討委員会 調査票
23	私が思う春日温泉の理想は「親(誰か)を連れてきたい温泉郷」、それには交通の便も良くならなければダメ。せっかくの大河原峠もいつになったら整備される？ 道路のどんづまりの温泉に来られるお客様をもっと増やしたいのなら、茅野市までの春日温泉経由の道路の整備とか考えてほしい。	第1回検討委員会 調査票
24	(都会から戻ってきた都落ちの佐久市民への「佐久活かそうアンケート」とか・・・佐久全体を元気にできそうな案の募集しても良いかも。)望月支所に貼ってあった中高生への佐久市の未来への案の募集も良いが～佐久から一度でも外へ出た人らの声も。出て知ったすばらしさとかダメなところとか・・・子供の意見よりも参考になるはず。	第1回検討委員会 調査票
25	改築・改修は、現在の施設を縮小しても営業したまま工事をしてほしい。これは利用者離れを防ぐためと、従業員の雇用確保、及び食材供給など協力業者への配慮も必要である。	第1回検討委員会 調査票
26	運営面で、朝食はバイキング方式を採用してほしい。(特に利用客の多い土日は)	第1回検討委員会 調査票

4 その他

No.	意見・課題	資料
27	食事 旅行の目的の一つは料理。これには力を入れたい。 ・鯉料理、タデシナ牛も良いが、ここでしか食べられない名物料理を開発。地元の食材を積極的に活用。 ・簡単な料理でも、器(うつわ)が変われば、イメージは大きく変わる。ここは力を入れたいポイント。 ・アルカリ温泉水を活かした料理 ・発酵食を前面に	第1回検討委員会 調査票
28	地元との交流直売所(マルシェ)開催	第1回検討委員会 調査票
29	地域で楽しめるアクティビティを用意	第1回検討委員会 調査票
30	源泉を汲める蛇口をつくる。(八千穂の道の駅の様な)	第1回検討委員会 調査票
31	体験型(ワークショップ等も開催)	第1回検討委員会 調査票
32	工事期間中、春日温泉への客離れが心配であるため、工事期間短縮やゆざわ荘の一時的な再開で営業しながらの整備ができるかの検討が課題です。	第1回検討委員会 調査票
33	これから先、20年30年を見据えた再整備検討会ですので、佐久市内でも源泉かけ流しの春日温泉もちづき荘を末永く地域を象徴するような施設整備にしてほしい。	第1回検討委員会 調査票
34	車が止められ乗降りできるように玄関先を決めてほしい。	第1回検討委員会 調査票
35	いづみ屋についても、今後検討をお願いしたい。	第1回検討委員会 調査票
36	宿泊利用の観光客に対してと、日帰り入浴や宴会利用の地元客に対して、それぞれ戦略を分けて考え、それに基づく動線設計や空間設計を行うことが大事だと感じました。	第1回検討委員会 調査票
37	地元客にとっては、やはりランチが気軽に食べられる場所があると、春日温泉で休日過ごすことが選択肢になってくるように思います。	第1回検討委員会 調査票
38	利用目的は温泉でpH9.5以上の泉質、玉肌の湯を全面アピール出来る。また開湯300年以上の歴史がある温泉である為、それに見合った風情の施設が良いかと思っています。	第1回検討委員会 調査票

松代荘のリニューアルについて

（長野市国民宿舎松代荘改修事業）



1 リニューアル事業について

(1) 事業名 長野市国民宿舎松代荘改修事業

(2) 全体事業費 795,870,000円

(基本・実施設計 21,600,000円、工事監理 9,720,000円、
解体工事 27,000,000円、増築・改修工事 737,550,000円)

(3) 相手方 北信・第一設計・松代 共同企業体

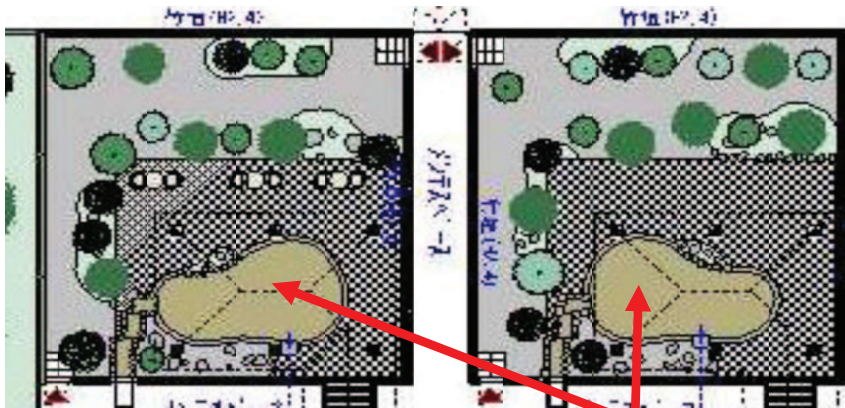
代表者 長野市中御所三丁目7番14号

北信土建株式会社 代表取締役 野澤 敏

(4) 事業期間 平成30年11月から令和3年3月まで

2 主な工事概要

① 新設 露天風呂、改修 既存浴室



露天風呂完成予想図

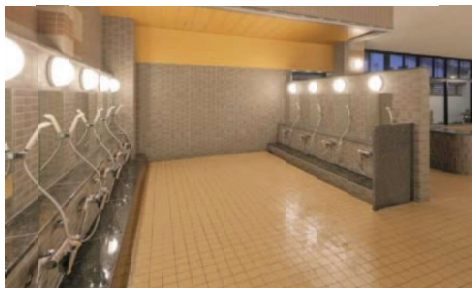
各浴槽 約12㎡

魅力的な露天風呂

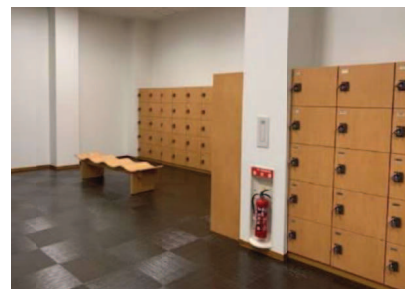
- ・良質な温泉資源を活用し、源泉100%かけ流しとするとともに、特異な泉質を考慮し、手入れがしやすく、シンプルかつ趣のある露天風呂とします。
- ・植樹帯を積極的に設ける等温かみがあり、四季を感じる露天風呂とします。
- ・露天風呂周辺には周辺施設や道路からの目線を遮る竹垣を設け、利用者のプライバシーに配慮します。



日帰り入浴室



カラン増設 10基→20基

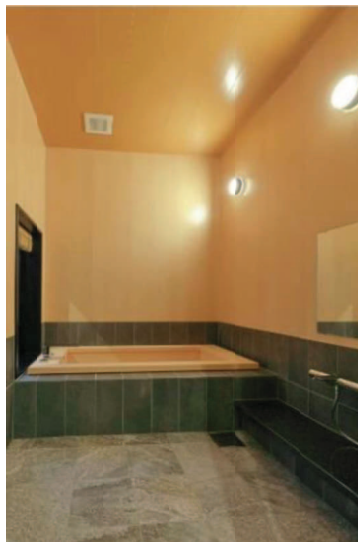


日帰り脱衣室

既存浴室

- ・床タイルの張替えを行うとともに、既存浴槽のスケール除去を行いました。
- ・カランの増設を行いました。
- ・脱衣室床の張替えを行うとともに、ロッカーの新設等を行いました。

② 新設 家族風呂付特別室(74㎡) 6名定員 1部屋



③ 新設 洋室ツインルーム(25㎡) 2名定員 4部屋



新設 客室

- ・家族風呂付特別室 (74㎡) 6名定員 1部屋
- ・洋室ツインルーム (25㎡) 2名定員 4部屋
- ・和洋室(2ベッド) (43㎡) 4名定員 4部屋

- ・間接照明などにより、落ち着いたのある、柔らかな雰囲気の内装を演出しました。
- ・温かみのある和モダンの内装としました。

④ 新設 和洋室(2ベッド)(43㎡) 4名定員 4部屋



⑤ 改修 モダン和室(2ベッド)(3名定員) 10部屋



和室(10畳)
(BEFORE)



(AFTER)

改修 客室

・既存客室のうち和室10 部屋をモダン和室に改修しました。

・既存の仕上を活用した効率的な計画としました。
・温かみのある設えとしました。

⑥

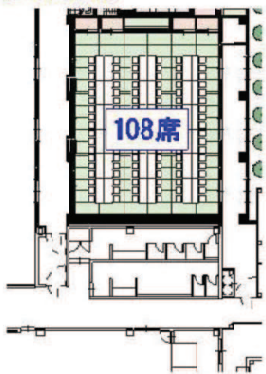
新設 宴会場



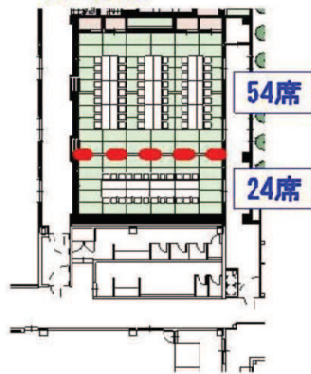
宴会場

- ・最大108席の大広間としました。
- ・可動間仕切りを設け、2室、3室に分割することにより、多目的な使用を可能にしました。
- ・利用者動線と厨房からの搬入動線を明確に区分しました。
- ・宴会場の周囲は十分な防音を図る計画とし、客室への音漏れを防ぎました。

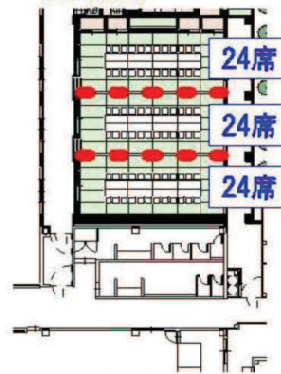
(全体使用)



(2室分割)

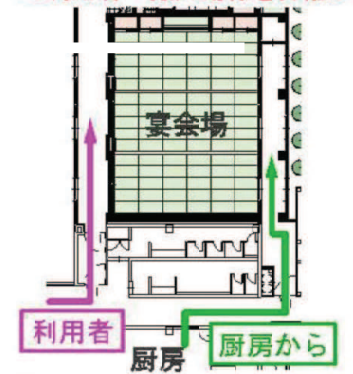


(3室分割)



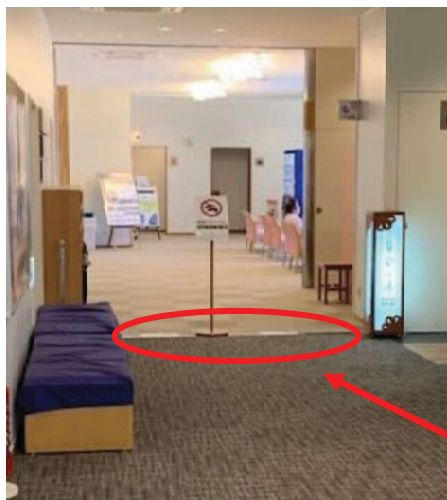
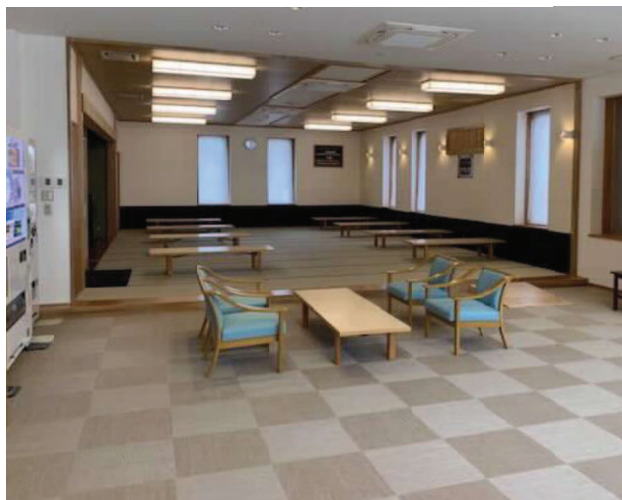
宴会場使用パターン

<利用者・搬入動線を分離>



合理的な動線計画

⑦ 改修 日帰り休憩室等



日帰り休憩室

- ・66名まで収容可能な和休憩室(畳スペース)及びテーブルスペースを配置しました。
- ・上下足の履き替えは、段差のない計画とし、バリアフリーと利用者の使いやすさに配慮しました。

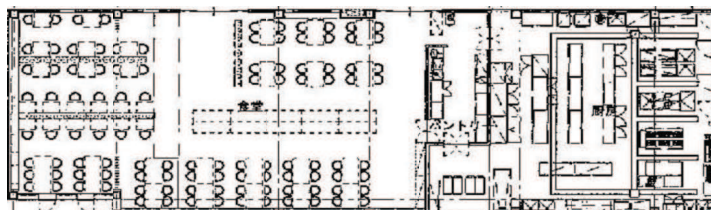
履き替えエリア

⑧ 改修 レストラン



レストラン

- ・客室の増加に伴い、機能の拡大を図るとともに、市産材を使用し、積極的に木質化を図ることで、温かみのある空間を演出しました。



国民宿舎 松代荘 視察行程

視察日時:令和8年8月24日(月) 9時から(1時間程度)

視察場所:国民宿舎 松代荘(長野市松代町東条3541)

集合時間:7時25分

集合場所:望月支所 正面ロータリー前

●7:30 出発 望月支所

|
| 上信越自動車道(東部湯の丸 I.C.)
|
| 休憩 10 分間 (千曲川さかきPA)
|
| 上信越自動車道(長野 I.C.)
|

○8:40 到着 国民宿舎 松代荘

★9:00～10:00 視察【国民宿舎 松代荘】

●10:00～10:50 休憩

※入浴される場合は自己負担(大人700円)にてお入りください。

●11:00 出発 松代荘

|
| 上信越自動車道(長野 I.C.)
|
| 休憩 10 分間 (東部湯の丸PA)
|
| 上信越自動車道(東部湯の丸 I.C.)
|

○12:10 到着 望月支所

※同封の質問票をご記入のうえ、望月支所 経済建設環境係までご提出ください。

また、欠席される場合は観光課までご連絡ください。(TEL:0267-62-3285)

提出・報告期限:8月12日(水)